

広臨技ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>
 (ケイタイサイトへ <http://mw.hiroringi.or.jp/entrylist>)

日・韓 交流 学術セミナー開催される

昨年7月の韓国 KAMT 学会（仁川 Songde convensir）時に於いて、仁川広域市臨床病理士会と学術ならびに文化交流の締結を行い、この度、5月20日から5月22日の2泊3日の予定で、丹下・水野両副会長と学術発表を行った有谿理事の3名が訪韓し、記念すべき第1回の「広島県臨床検査技師会と仁川広域市臨床病理士会との医学検査及び文化交流会」に参加いたしました。

会場はホテルのような様相で清潔感溢れるカトリック大学仁川聖母病院15階のマリアホールに於いて開催されました。

5月21日 午後より有谿理事が「広島県における Romanowsky 染色に関する精度管理」と題して通訳（林 知宣さん）を交えて発表を行いました。細かい言葉の表現の壁がありましたが、発表の要旨は伝わったものと思います。

その後、両会の代表者会議が開催され、次回の仁川広域市臨床病理士会の広島への訪問時期について討議し、その結果締結書では1年毎に交互に訪問することになっているため、2013年3月開催予定である第30回広島県医学検査学会とすることを了承するとともに、若手から中堅技師の育成について両会が協力しながら推進して行くことを確認いたしました。また、金 成萬会長に広臨技60周年記念誌の原稿依頼を行い、仁川広域市臨床病理士会の歴代会長や役員経験者である重鎮の先生方とも会談することができ、私たちは仁川の皆さんに快く受入れていただきました。

そして、自由時間を利用し、仁寺洞を散策して韓国伝統茶を飲んだり、世界遺産でもある昌徳宮、南北統一展望台や韓国民族村を視察して韓国の文化や歴史に直接触れることができとても有意義な訪韓でした。

次回の再会を約束し、今後とも両会にとって実りの大きい交流が続くことを祈念して、なごり惜しみながら22日の夜、無事に帰国いたしました。



仁川広域市臨床病理士会の方々との交流



有谿理事による学術発表

「平成 23 年度・臨床検査データ標準化事業」への参加について(募集)

平素より当会事業活動に協力いただきお礼申し上げます。

現在、日本では国民の臨床検査データは、学校・職場での健診や人間ドック、病気治療のための検査で膨大な数が蓄積されています。しかし、そのデータは検査を行った施設で使用している分析機器や試薬、標準物質の違いにより一元化されておらず、「いつ、どこの医療機関で検査を受けても同じ結果が出る」ということはなく、場合によっては複数の医療機関を受診することとなり、検査を受ける方に負担がかかっていました。

(社) 日本臨床衛生検査技師会はこの問題を解決するため、関連団体と共同で測定法の標準化、標準物質の整備、内部精度管理の啓蒙と外部精度管理調査の実施など地道な努力を続けてきました。また、「臨床検査データ共有化部会」を設置し、「臨床検査データ共有化ガイドライン」を策定し、「医学検査」第 55 巻 11 号で公開しました。標記事業は、平成 19 年より各都道府県の技師会に「臨床検査データ標準化委員会」を設置し、全国展開で活動を開始しております。

具体的には「参加施設」としてご参加頂き、内部精度管理成績のご提供と、広島県臨床検査技師会の臨床検査データ標準化委員会の用意した、プール血清および血液試料や管理物質を 9 月末(予定)に連続測定し報告して頂きます。平成 22 年度の報告会は、7 月 16 日(土曜日)に予定しております。東部地区でも 9 月 3 日(土)に開催予定で準備をしています。

TG,HDL-C,LDL-C,TC,GLU,CRE,UN,UA,AST,ALT,GGT,CK,ALP,LD,AMY,ChE,Na,K,Cl,Ca,ALB,TP,TBIL,Mg,IP,Fe,CRP,HbA1c,CBC を測定項目と計画しております。

(社) 広島県臨床検査技師会では、平成 23 年度「参加施設」として、昨年の 51 施設を上回る施設数を目標にしております。また、平成 22 年度から(社)日本臨床衛生検査技師会による検査室精度保証認証制度が始まり 21 施設が認証を受けました。認証基準の要求事項に、①日臨技主催の外部精度管理調査成績 ②検査データの標準化の実践 ③人的資源があり、今回の「参加施設」への参加は②に相当します。趣旨にご賛同頂き参加くださるようお願い申し上げます。平成 22 年度の参加施設の方も改めて参加の申し込みをお願いします。

記

申込開始日 : 平成 23 年 7 月 4 日 (月)

申込締切日 : 平成 23 年 8 月 10 日 (水)

申込方法 : 広臨技ホームページ (<http://www.hiroring.or.jp/>)

から申し込みをお願いします。

問合せ先 : 県立広島病院 臨床研究検査科 新田和雄 (標準化委員会・委員長)

電話 : 082-254-1818 (PHS 2882)

臨床検査データ標準化委員会報告会&生物化学分析部門（臨床化学、免疫血清）講演会

会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。下記のように臨床検査データ標準化委員会では生物化学分析部門(臨床化学、免疫血清)と合同で平成 22 年度報告会を広島で開催します。平成 22 年度からは日本臨床衛生検査技師会において精度保証認証施設制度が開始され広島県では昨年度 21 施設が認証されました。また、広島県医師会からは、精度管理向上研修会冊子にありましたように基準範囲の統一化も進められております。ぜひご参加いただき一緒に標準化を推し進めましょう。

記

テーマ：臨床検査データ標準化委員会報告会&生物化学分析部門（臨床化学、免疫血清）
講演会

日 時：平成 23 年 7 月 16 日（土）14：00～17：00

場 所：県立広島病院 新東棟（緩和ケア病棟） 2 階 総合研修室

（駐車券の無料手続きを行いますのでお申し出ください）

内容：講演&報告会

1. 講演

座長 国家公務員共済組合連合会 吉島病院 室 暢彰

講演「便中トランスフェリンの現状と将来像」（14：00～14：50）

（便潜血反応、ヒトヘモグロビン法・化学法の弱点を克服します！）

講師：アルフレッサファーマ（株）シニアインストラクター 浜町正行 先生

2. 報告会

座長 厚生連広島総合病院 水野 誠士

①平成 22 年度広島県内基幹施設・参加施設の標準化事業報告（15：00～16：30）

講師 広島大学病院 津川 和子

講師 広島大学病院 森本 隆行

講師 広島市民病院 兼丸 恵子

講師 厚生連広島総合病院 三舛 正志

②平成 23 年度 臨床検査データ標準化事業全国代表者会議報告（16：30～17：00）

（全国の標準化の状況と、新たに始まった認証制度の詳細について）

講師 県立広島病院 新田 和雄

問い合わせ先：

県立広島病院 臨床研究検査科 新田 和雄 082-254-1818

厚生連吉田総合病院 臨床研究検査科 岩増 良雄 0826-42-0636

賀茂精神医療センター 検査科 三好 容 0823-82-3000

平成 23 年度第 1 回理事会議事録

日 時：平成 23 年 5 月 12 日（木） 18：30～21：00

場 所：広臨技事務所

出席者：板羽・水野・足免・丹下・田中・藤上・竹本・小原・矢野・笹谷・河岡・播野・森本・
有谿・新川・巻幡・鈴木・坂田・岩増・新田・若林

欠 席：米田・荒瀬・長岡・平賀

書 記：岩増（組織）

<報告事項>

- ・4月23日中国地区会長会議が開催された。
- ・平成22年度の決算は次回に報告される。
- ・東日本の状況等、会議の主題であった。奈良県技師会100万円義援金をする。
- ・平成25年度、香川県高松市で全国学会が開催されることが決定した。
- ・日臨技の一般社団化にともない、中国四国学会は今秋が最後となる。12月1日から日臨技が新しい組織で始動する。従って、来年、岡山での中四学会は第1回として新たに開催される。学会名称は未定である。
- ・支部化にともない、中国四国地区から3名の理事が選任される予定。
（中国支部→小郷（岡山） 四国支部→野村（香川）、土居（愛媛））
- ・中国地区会長会議は、今後、中国四国会長会議として開催する。
- ・中国地区研修会、山口県担当で移植検査部門、11月19～20日、または、11月26～27日で開催の計画がされている。生物化学は、島根県担当で開催予定となっている。（詳細は未定）
- ・広島県担当の病理、細胞、一般は、中国地区としての開催は行わない方向で検討されている。いずれにしても今年は、組織変更により、どの部門も中国地区研修会は11月末までに開催されることとなる。
- ・中国地区研修会の補助金は、7万円から5万円になる。

<各部報告>

●事務局

- ・先月末に速報、東日本大震災の義援金のお祝い文を発送した。
- ・平成22年度各表彰者推薦があった。本日の理事会で承認されれば、表彰式の案内を発送する。

●学術部

- ・広臨技会誌、日臨技の医学検査等への積極的な論文投稿をお願いしている。
- ・22年度の県学会発表論文の投稿締め切りは、8月31日となっている。
- ・研修会で、専門的分野のみならず、人材育成研修会等も積極的に開催していくようお願いしている。昨年からは総合管理部門を中心に開催されているので参加をお願いする。

●経理部

- ・会費の納入状況。今年度から振り替え納入となり、日臨技が一括処理して県会費が日臨技より当会へ振り込まれる。3月28日現在、1,387名（現会員1,383人、新入会員3人、県会員1人）の入金を確認した。
- ・今年度の予算に沿って各部門、各地区の予算を各通帳に振り分けた。

●渉外法規部

- ・4月25日公益財団法人エイズ予防財団の「日本エイズストップ基金による助成」に応募した。
- ・エイズ予防啓発キャンペーンを6月4日（土）広島市で6月5日（日）福山市で行う。啓発品の配布や簡易検査のボランティアを募集している。
- ・FM広島にスポットCMを入れてもらうようお願いした。
- ・司法書士さんを交えて「一般社団法人」へ向けての勉強会を開催した。

●組織調査部

- ・4月の速報へ「広臨技活動に関する」アンケート結果を掲載した。
- ・例年のように8月末に「新入会員オリエンテーション」の開催を計画している。

●広報部

- ・広臨技60周年記念誌の編集会議を開催した。今年度に発行予定で編集作業を進めている。

<各地区報告>

●広島地区

- ・9月17日（土）広島地区レクレーション（野球観戦）を予定している。

●呉地区

- ・4月28日に呉地区会議を開催した。
- ・7月2日（土）七夕学会（今回より七夕研修会を改称）開催する。一般演題6題、シンポジウム（技師長5名）、教育講演、意見交換会の内容で予定している。
- ・11月にレクレーション、来年1月に意見交換会予定。

●東部地区

- ・4月25日に地区役員会を開催した。
- ・6月5日（日）エイズ予防キャンペーンを予定。
- ・8月6日新入会オリエンテーション、法人化の説明会、県医師会精度管理報告会を予定。
- ・東部地区レクレーション、東部地区学会（12月）を計画中である。

●北部地区

- ・今年度も4回（一泊研修含む）の研修会を予定している。第1回は7月2日（土）開催。
- ・公開講座、小規模施設の技師のあり方を再考するような研修会も検討中である。

●標準化委員会からの報告

- ・7月16日（土）県病院で平成22年度の標準化事業報告を生物化学部門と合同で開催する。次年度は、事業参加施設の増加と日臨技標準化認定制度への参加を呼びかける。特に北部地区はまだ参加施設が無いので協力を呼びかける。

<討議事項>

●臨床検査セミナー共催依頼がきました。承諾するというので書類を提出する。

- ・日当について

→日臨技は、今までは、5,000円が3,000円に変更する。（3,000円以上は課税対照になるため）仮に5,000円支払うと500円の源泉が発生する。広臨技も検討してはどうか。講演とか、本来の業務の延長とエイズボランティア等での課税対照についてはっきりしないので、これを確認して再度検討する。

●東日本大震災義援金について

→4月に日臨技より義援金募集の依頼がきました。広臨技として15万円日臨技へ送ることとする。また、各施設にその旨を（日臨技協力依頼文）を配布した。数件の応募がありました。（5月25日まで受け付けている）日臨技へ送金する。日臨技はまとめて日臨技として送られる。この義援金は、会員被災者の支援活動に充てられる。

●広臨技としての義援金について

→長期的展望に立ち広臨技として引き続き、義援金募集を行い被災者支援を行っていくことにする。

<平成22年度会員表彰について>

●学術業績者賞：藤野 愛弓（県立広島）三浦 理恵（中国中央病院）

●学術奨励賞：荒谷 千登美（呉共済）塔村 亜貴（広島赤十字・原爆病院）重森 千夏（厚生連吉田総合病院）

●特別賞：梶原 忠雄（広島赤十字・原爆病院）

●功労者賞：該当なし

●永年職務奨励賞：19名（別紙参照）→以上の方々が推薦委員会より推薦され、承認された。

●定期総会日程について

事務局より6月25日の総会について、委任状は6月10日までに提出とする。個人会員は、返信封筒を付けて郵送する。75%の出席が必要なので出席、委任状の確認を最大限行うことを確認した。尚、委任状の送付先は広臨技事務所とする。

●総会提案議案の確認

各部局から総会議案が説明された。22年度総括の5の日臨技標準化認定施設を21施設に訂正する。

経理部より決算報告の説明あり、1999年から支払いを開始した「事務所維持協力金」は、1,318名の協力があり、現会員の支払いは全て終了し、事務所維持協力金会計（支払い等）全て今年度で終了したことが報告された。また、財産目録の説明があった。

● 会計監査報告

新田監事より、若林監事と監査を実施した。会計帳簿について適正に処理されていることが報告された。

● 定款改正について

竹本渉外法規部長より、新旧の対照表を基に改定事項について説明があった。

第5条（一般社団法人の社員）第8条（退会）第9条（除名）第10条（会員資格喪失）第12条（会長、副会長、理事の選任）第14条（監事の職務）第18条（報酬等）第29条（代理人による議決権行使）第32条（議事録）第36条（理事会の開催）第64条（新法人最初の代表理事・理事）を中心に説明された。

第12条の5項・14条・第29条・第36条・第64条は新設条文となる。

第9条は、総会員の等の文言を司法書士に再確認する。

第32条は、現行の第2項の文言と同じとするように司法書士に確認する。

第64条は、現会長とする。理事の記名については、司法書士に確認する。

尚、第9条、32条、第64条は、司法書士の意向で了承することとし、定款について承認された。

<その他提案事項>

● ホームページでのスケジュール管理について

若林情報システム委員会委員長より、技師会事務所の利用についてホームページのスケジュール表を利用して事前に使用状況確認と使用について連絡できる体制を作りたいと提案があった。事務局、細川さんとも連携し、運用についての詳細を情報システム委員会より提案していただくことで了承された。

● 賛助会員リストについて

新川、東部地区理事より研修会の企画等で必要なため、賛助会員リストを作成してほしいと提案あり了承された。

● 厚生労働大臣表彰について

水野副会長より、今年、日臨技の法人化50周年にともない厚生労働大臣表彰の推薦依頼が届いている。2名の推薦をお願いしたいと提案があり、板羽秀之会長と新田和雄監事を推薦することで了承された。

● 国際学術交流会について

丹下副会長より5月20日（金）～22日（日）韓国のインチョンへ学術交流のため、水野副会長と有谿理事（発表者）の3名で訪韓すると報告があった。

● 平成23年度広島県医学検査学会について

平成24年3月3日～4日を開催予定としている。会場はKKR広島を予定している。これから実行委員会を立ち上げると丹下副会長から報告があった。

以上で第1回理事会を終了した。

【日臨技義援金送金について】

5月31日 皆様からお預かりした義援金と広臨技からの義援金15万円を合わせて305,195円を日臨技へ送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

義援金にご協力頂いた会員の皆様（受付順）

國原典子 様

寺岡記念病院 臨床検査室 様

中国電力(株)中電病院 臨床検査科 様

稲富亜希子 様

済生会広島病院 臨床検査室 様

県立広島病院 臨床研究検査科 様

社会医療法人定和会神原病院 検査室 様

(株)福山臨床検査センター 本社 様

福山市医師会臨床検査センター 様

中国中央病院 臨床検査科 様

神石高原町立病院 検査室 様

広島市立広島市民病院 様

匿名希望1名

以上
事務局



※なお、皆様の義援金は、会員被災者の復興のための支援活動に充てられます。

第 29 回広島県医学検査学会（第 1 報）

【開催日】平成 24 年 3 月 3 日（土）～4 日（日）

【場 所】KKR ホテル広島（広島市 中区 東白島町 19-65） TEL（082）221-3736（代）

【テーマ】「未定」

第 29 回広島県医学検査学会一般演題の募集について

広島県医学検査学会（広島市、平成 24 年 3 月 3、4 日開催）の一般演題を募集します。

演題申し込み締め切り日：平成 23 年 10 月 21 日（金）

抄録原稿締め切り日：平成 23 年 11 月 18 日（金）

<申し込み先・原稿送付先・問い合わせ先>

〒730-8619 広島県 広島市 中区 千田町 1-9-6

広島赤十字・原爆病院 検査部 米田 登志男

FAX（082）246-0676 TEL（082）241-3111（内線 2503）

E mail：kagaku@hiroshima-med.jrc.or.jp

第 29 回広島県医学検査学会抄録原稿依頼のお願い

第 29 回広島県医学検査学会における一般演題の発表抄録作成について、下記の要領にて抄録を作成し、①上記アドレスにファイルを送付するとともに印刷原稿を下記へ FAX するか、または②フロッピーディスク又は CD-R に保存の上、紙原稿と一緒に送付して頂きますようお願いいたします。

1. 抄録作成内容

①用紙サイズ A4 余白は上下 25mm 左右 20mm 6 行

②タイトルは MS 明朝 14 ポイント

③施設、氏名本文は MS 明朝 10.5 ポイントで作成して下さい。

④1800 字程度にまとめて下さい。

2. 抄録原稿締め切り

平成 23 年 11 月 18 日（金）必着

3. 送付内容（①か②どちらかを選んで下さい。）

① 印刷した抄録原稿を上記へ FAX

ファイル（オフィスワード）を上記へメール

② 印刷した抄録原稿 1 枚（確認用です。折り曲げ可）

原稿を保存したフロッピーディスク 又は CD-R

タイトル 筆頭執筆者・連名執筆者・所属
2 段組

平成 23 年 7 月吉日

会員各位

広島県臨床検査技師会
東部地区理事

第 15 回東部地区学会開催と演題募集のお知らせ

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
この度、第 15 回東部地区学会が下記の日程で開催されますのでご案内申し上げます。
また翌日には、23 年度日臨技精度管理報告会を開催いたします。
ご多忙中とは存じますが、お誘いあわせのうえ多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。
(本学会は、一泊研修会です。詳細が決まりましたら宿泊などについてもご案内致します。)

敬具

開催日：平成 23 年 11 月 12 日 (土) 13:30~17:00

会場：尾道ふれあいの里 二階 多目的イベントホール 紫陽花

(尾道市御調町高尾 1369) TEL(0848)77-0177

第 15 回東部地区学会演題募集について

第 15 回東部地区学会の演題 (6 分) を募集致します。
日頃の研究成果を、是非この機会に発表して頂きますようご案内申し上げます。
また、ナイトセミナー (知ってもらいたい症例・事例など) についても
演題 (5 分) を募集します。

締め切り：平成 23 年 9 月 15 日 (木)

申込先：日本鋼管福山病院 臨床病理科 鈴木 ルミ

TEL 084-945-3106 内線 2838

FAX 084-943-5595 (臨床病理科)

※広臨技東部地区MLからの申し込みも可能です。

ナイトセミナーは、いろいろな経験を広く共有する研修会で、未解決の問題でもかまいません。
ディスカッション形式で楽しく研修しましょう。

例：演題名 尿沈渣に線虫！

一般演題または、ナイトセミナー演題に○で、囲って提出してください。

☆ 東部地区学会 (一般演題 ・ ナイトセミナー演題)

演題名	
施設名	
発表者	

発表者の方には、後日詳細をお知らせいたします。

生理機能検査部門研修会のお知らせ

生理機能検査部門では平成 23 年度第 2 回研修会を開催します。

今回は「頸動脈エコー」をテーマに取り上げてみました。頸動脈エコーの基礎から実際の測定法、また日立アロカメディカル（株）のご協力により実機 2 台を用意し、超音波検査士による簡単な実技指導も行う予定です。

多数の参加をお待ちしています。

<記>

日 時：平成 23 年 7 月 23 日（土） 14：00～16：00

場 所：広島市立広島市民病院 10 階 講義室

演 題： 演題 1「頸動脈エコーの基礎」

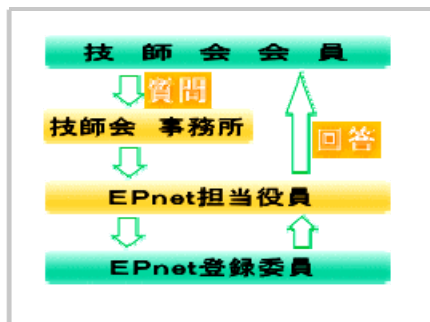
講師 中川 美代子 技師（広島赤十字・原爆病院）

演題 2「頸動脈エコー（実技）」

講師 超音波検査士

問い合わせ先：尾道市民病院 生理検査室 島谷 文彦 0848-47-1155（466）

■ エクスペリエンスネットワーク（EPnet）



広臨技では平成 18 年にエクスペリエンスネットワーク（EPnet）を立ち上げ、医療現場において発生する様々な問題に対し、EPnet 登録委員の協力のもと助言や情報の提供を行っています。日頃の業務で遭遇する様々な疑問、悩みをお気軽にご相談ください。また情報を共有することを考え、一部情報を公開することにしました。内容について相談者の承諾のもと、速報・ホームページ等で公開していきたいと考えています（個人情報は一切公開いたしません）。

■ EPnet 登録委員 募集中！

検査部門の運営や技術的な諸問題及び学術的支援に対して回答や助言をしていただける EPnet 登録委員を募集しています。経験豊かな技術や知識を習得された会員の皆様のご協力をお願いします。

※一度登録されますとお申し出のない限り継続されます。

【問い合わせ先】厚生連広島総合病院 臨床研究検査科 笹谷 真奈美
TEL 0829-36-3111 内線 2247

会員名簿の記載について（お知らせ）

広島県臨床検査技師会誌 No.108 号（平成 23 年 12 月発行予定）におきましては、会員名簿を同時に掲載いたします。つきましては、会員名簿に記載を希望されない方、会員登録の訂正が必要な方は、下記連絡先までお申し出ください。

連絡先 （社）広島県臨床検査技師会 事務所
FAX 082-502-6031 E-mail : info@hiroringi.or.jp

血液研修会のお知らせ

～講義と鏡検実習（鏡検実習参加自由）～

拝啓

会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
 さて、血液領域では下記の内容で講義と末梢血標本の鏡検実習を行います。
 多数参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：平成 23 年 7 月 30 日(土) 15：00～18：00
 会 場：広島大学医学部 基礎講義棟 2 階形態実習室
 テーマ：講義と鏡検実習 ～正常から形態異常、異常細胞まで～
 内容 1 講義：「末梢血の正常細胞形態」
 佐々木 富美江 技師 (広島市立広島市民病院)
 内容 2 実習：「末梢血標本鏡検」



問い合わせ先：県立広島病院 臨床研究検査科 瀧上 浩美
 TEL (082) 254-1818 内線 1326

広臨技求人のご案内 (2011. 6. 10 現在)

問合せ先 (社) 広島県臨床検査技師会 事務所 FAX (082)502-6031
 技師会ホームページから求人登録をすると求人の詳細をご案内します。

受付 No	受付日	施設形態	所在地	雇用形態	採用人数	募集業務内容
183	平成 23 年 1 月 18 日	検査センター	東広島市	②③	1 名	血液、血清、生化学、寄生虫
184	平成 23 年 1 月 24 日	病院	広島市中区	②③	各 1 名	臨床検査業務全般
185	平成 23 年 1 月 24 日	診療所	福山市	①正社員	1 名	腹部超音波・採血・心電図等
187	平成 22 年 3 月 14 日	検査センター	広島市西区	①③	各 2 名	血液検査・事務全般・集配業務
188	平成 23 年 4 月 11 日	検査センター	広島市南区	①正社員	1 名	検査分析
189	平成 23 年 4 月 19 日	病院	広島市中区	②臨時職員	1 名	臨床検査
192	平成 23 年 5 月 30 日	病院	安芸郡	①正社員	1 名	生理検査、心エコー、採血等
193	平成 23 年 6 月 7 日	病院	呉市	③パート	2 名	病理 1 名、検査全般 1 名

新入会員オリエンテーションと交流会& 形態部門合同研修会のご案内

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の東部地区広臨技新入会員オリエンテーション及び既会員との交流会を下記の日程にて開催致します。

新入会員の方と親睦を計り、病院間の連携と技術の向上をめざして頂けるように東部地区の多くの既会員で支援したいと企画致しました。

新入会員の方、および既会員の方々にはご多忙中とは存じますが、お誘い合わせのうえご出席頂きますようご案内申し上げます。

敬具

記

日時：平成23年8月6日（土）

1) 新入会員オリエンテーション

13：30～14：30

研修会場：まなびの館ローズコム 4階 中会議室（福山市生涯学習センター）
福山市霞町一丁目10番1号（TEL：084-932-7265）

研修内容：①広臨技定款・規程・細則説明
②広臨技東部地区技師会活動・学術部門活動内容説明
③その他（広報掲載の写真撮影・アンケート）

2) 形態部門合同研修会（広島県医師会精度管理報告研修会）15：00～16：50

一般・血液・細菌・病理・細胞診の5部門

問い合わせ先：福山市民病院 臨床検査科 山田 貴之
TEL084-941-5151（代表）

3) 交流会

18：00～20：00

会場：福山ロツツ屋上アジアンビヤガーデン（予約席）
福山市西町1-1-1（TEL：084-991-5176）

会費：3,500円

注）新入会員及び昨年度の新入会員でオリエンテーション未参加の方は無料です!!

連絡先 里仁会 興生総合病院 宮地 範光
検査科 TEL・FAX 0848-64-5755

----- きりとり -----

東部地区 新入会員オリエンテーションと交流会参加申し込み書

施設名（ ）

氏名	どちらかに○	オリエンテーション	交流会
	新入会員・既会員		
	新入会員・既会員		
	新入会員・既会員		
	新入会員・既会員		

※準備の都合上参加人数を把握したいと思います、希望箇所に○印を記入して8月1日（月）
必着でご返送をお願いします。用紙が足りない場合はコピーしてください。

随想録

「愛犬家の仲間入り」

庄原市立西城市民病院

柳生 康恵

昨年10月、我が家に子犬がやってきました。生後2ヶ月のトイ・プードルのオスです。

その日の夕食後、夫が「みんな、そこにおいてよ。」と言って、家の外へ出て行きました。何かかと思ひながら、「ケーキ、買ってきてくれたんじゃない？」と、娘たちと話していると、ペット用のカゴを持った夫が入ってきました。「えーっ！何？何？何が入っとるん？」と、大騒ぎ。カゴの扉を開けてみると、奥に茶色いふわふわの毛の小さな子犬が、おびえた目でこっちを見ていました。「可愛い～！こわくないから、出ておいで。」…こうして、我が家に新しい家族が仲間入りしました。

夫は、犬を見ればすぐ寄って行き、触りたがるほど犬好きです。それに引き換え私は、遠くから見るだけなら可愛いと思いましたが、近付くと吠えられそうだし、手を出すと咬まれそうで、どちらかと言えば犬は苦手なほう。

そんな私でしたが、我が家に子犬が来てからは少しずつ変わってきました。毎日世話をするうちにだんだんと犬に慣れ、心から可愛いと思うようになりました。今では、仕事から帰ったらしっぽを激しく振って大喜びしてくれ、抱くと顔をペロペロなめてくれる姿に毎日癒されています。子供たちも、「翔（愛犬の名前）を抱くとホッとするね。」と言って、ニコニコ。犬と触れあうと、不安やイライラした感情が抑えられ、気持ちが穏やかになるようで不思議です。

こんな我が家の愛犬ですが、毎日の散歩やしつけなど手のかかることもあります。朝夕2回の散歩は、夫が行ってくれるので大助かり。おかげで、夫は早起きになり、運動不足解消にも役立っています。トイ・プードルは、ぬいぐるみのようなかわいらしいイメージがあると思いますが、実はとっても元気で活発。なので、散歩では長い距離を平気で歩くし、走ることも大好きです。しつけは、トイレトレーニングが一番大変でした。だいぶ上手にできるようになりましたが、今でもトイレ以外の場所でおしっこをすることがあり、気長に根気よく教えなければいけないと思っています。あとは、人や他の犬に吠えないように目下訓練中です。

愛犬との生活はまだ8ヶ月ですが、家族に笑顔が増え、家族を癒してくれる大切な存在。元気で、長く一緒にいられることを願っています。

平成23年7月 行事予定表

2	土	輸血検査 実技研修会	広島大学病院 保健学科	13:00～17:00
2	土	平成23年度呉地区七夕学会	ビュー・ポートくれ	13:30～18:00
2	土	北部地区研修会	成和産業(株) 三次営業所	14:00～17:30
7	木	常務理事会	広臨技事務所	18:30～20:30
14	木	第2回生涯教育講座(広島地区)	広島市立広島市民病院 中央棟 10F 講堂	18:30～20:00
16	土	臨床検査データ標準化委員会報告会& 生物化学分析部門研修会	県立広島病院 新東棟 2F 総合研修室	14:00～17:00
21	木	呉地区輸血談話会	呉共済病院 西館 3F 検査部	18:30～20:00
23	土	第2回生理機能検査部門研修会	広島市立広島市民病院 中央棟 10F 講堂	14:00～16:00
28	木	第2回生涯教育講座(福山地区)	尾道市立市民病院	18:45～20:15
30	土	血液研修会(講義と鏡検実習～正常 から形態異常、異常細胞まで～)	広島大学医学部 基礎講義棟 2階形態実習室	15:00～18:00

※平成23年7月の行事予定詳細や変更等は、広臨技行事予定表およびホームページ info@hiroringi.or.jp でご確認下さい。

